

「山ノ神」神事

蓋井島（ふたおいじま）



【場所】山口県下関市
蓋井島「山ノ神」の森



島の人口：87人
島の面積：2.35 km²
(平成17年国調)

蓋井島には、集落の奥の原生林の中に一の山～四の山と呼ばれる神聖な森があります。この「山ノ神」の森で6年に1度催される「山ノ神神事」は、我が国古来の神事の型を伝えるものであり、非常に貴重なものとされています。山の神を迎える当元家は4つの山毎に代々世襲され、その他の家も何れかの山に属して山の神に奉仕する慣わしで、これを「山の組」と呼んでいます。神事の準備は島民総出で森の「道づくり」や「山さらい」、祭礼用具の作製等が行われ、神事は古くからの伝承・風習に基づき進められます。「山ノ神」神事は、山海の豊かな自然の恵みを分かち合ってきた島の人々によって、大切に守り伝えられてきました。

写真上：「二の山」神鎮め神事

写真右：神事行列の移動



問い合わせ先：国土交通省都市・地域整備局離島振興課

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

TEL 代表 03-5253-8111(内 33-144) 直通 03-5253-8421